

# スポーツ(バーンゴルフ)

単位数	履修方法(授業形態)	配当学年
1単位	SR(実技)	1年以上



科目コード	AS1024	担当教員	小野寺 浩三
-------	--------	------	--------

※スクーリング必修科目、平成27年度開講します。なお、小野寺浩三先生の定年退職により平成27年度のスクーリングが最終開講、レポート提出は平成29年2月末までとなります。

## ■科目の内容

バーンゴルフは、ゴルフのパターによる18ホールのストロークプレーです。見た目はやさしいが、高度なテクニックや頭脳プレー、集中力が求められます。

障害者や高齢者にはリハビリの効果があり、子どもから大人まで年齢、性別、身体的ハンディにかかわらず、誰もが参加できるバリアフリーのニュースポーツです。

本スクーリングにおいて、歴史、意義を論じ、ルールとマナー、コースの攻略法を身につけるとともに基礎体力、基礎技術の向上を図ります。また楽しみ、喜びを共有しながら、リハビリスポーツ、生涯スポーツとして取り入れ体験学習をします。

## ■到達目標

- 1) バーンゴルフについて理解し説明できる。
- 2) バーンゴルフのルールについて理解し説明できる。
- 3) バーンゴルフのコース攻略法を身につけ理解し説明できる。
- 4) ゲームのスコアメイクができ技術向上につなげることができる。

## ■教科書

スクーリング時に資料配付

## ■在宅学習3のポイント

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
1	バーンゴルフの歴史 取り組む意義	魅力と特徴 活用と効果	積極性 集中力
2	基本ルール コース攻略法	基本ルールの把握 コースごとのボール選択	ルールの理解 集中力、頭脳プレー
3	ゲーム スコアメイク	ストレートショット、フレイムショット、カット ショット 障害物とボールの相互作用	正確性、コースの特徴、技術向上 ボール選択

## ■レポート課題（課題はスクーリング受講後にいずれか1課題を提出してください）

1 単位め	2題のうち1題を選択してください。 課題①バーンゴルフの魅力・特徴・効果をあげ、リハビリスポーツや生涯スポーツとして、障害者や高齢者になぜ必要か考察せよ。 課題②バーンゴルフは生涯スポーツと競技スポーツの両面を持っているが、その違いについて考察せよ。
-------	---